

97
399

著トスレオフデ士博

世 理
界 想

発 發 店 書 社 醒 警

PPE 5.1

97-399

理想世界

理想世界



今より三年前余のニューヨーク市にあるやジョサイア、ストロンク博士に面會するの好機を得たり博士は現代社會學の大家にして其手に成れる種々の著書が豊富にあり米國人に讀まれ又譯して他國人に愛讀せられ其名を世界に轟かされたり其事務室の如きは世界萬國の社交上に關する大なる出來事を廣く集聚し其材料の豊富なる隱然大學校の如き觀あり博士は余の名をも知り居るの故を以て直ちに午餐に招かれ且つ貴重なる時間三時間餘を余一人の爲に割愛せられ社會

在仙臺

博士 デフオレスト

明治

39 10 24

内交

學に關する最上の主義事實等を懇諭せられたり博士は素と基督教會の牧師たりしが漸々廣く社會の依頼を受け遂に牧師を辭して専ら社會學上の事業に執掌せられつゝあるなり談適々基督教の中心眞理なる天國に及べる時余遮り問ふて曰く此天國を一言にして何人も理解し得る様に説明し得べきやと博士直ちに理想世界なりと答へ且つ語を續て曰くキリスト山上の垂訓も譬諭も最もなる問題は天國にして其意義は未來にもあらず世外にもあらず現世に於て萬事を理想的にし凡ての不義惡徳壓政治人種排斥階級制度迷信無學等に打ち克ち正義信用喜樂希望生命人道世界同胞主義等の徧く行はるゝ之を理想世界と謂ふと余日本に歸りてより屢々此問題に想到せしが余の腦中に浮べる事五つあり(1)國際(2)政治(3)實業(4)家庭(5)箇人にして此五ヶ條を一々完全ならしむる之を理想世界と謂ふなり

(1) 完全なる國際方法
 現今世界各國に行はるゝ國際は著しく進歩せるものにして之を百年前或は千年前と比較すれば如何に幸福なる時代となりしやを知るに足る古代は世界到る所に戦争と殺戮並び行はる例へば古羅馬史中に七百年間僅かに六年の平和戦争百年に平和一年の割合あり日本歴史中にも古代は絶へず争亂ありしも徳川時代に珍しくも二百五十年間平和繼續せり我合衆國も獨立後百二十五年間四度の戦争に十二年間を費やし其割合一年の戦争に十二年の平和を見るに至る當に是れのみならず現今世界の形勢漸く變まり戦争全廢の聲益々隆んになり凡て人道に背反する暴學追々減少し眞成の理想國を實現しつゝあるなり此思想は軍人當局者間にも既に已に之を認められ我米國シセルマシ大將は戦争は一種の地獄なりと云ひグラント大將の世界周遊に際

し李鴻章に如何なる事情にも日本と戦争をなす勿れと勸告し之がた
 め一時戦争を見合すに至れり余又前總理大臣桂伯に面謁せし時伯曰
 く我は軍人なれども戦争の慘禍を避けんとし日露交戦に至らざる様
 六ヶ月間晝夜苦心慘憺せりと余の滿洲にあるや將校に逢ふ毎に戦争
 の悲惨を説くを聞かざるなし軍人にして已に斯の如し世界萬民に一
 種の本心ありて戦争を許容せざるの秋漸く正さに近けりと信す其尤
 も著しき例はヘーグ萬國平和會議にして務めて國々の間に戦争の起
 らざるを目的とせるものなり願ふに天下の事戦争を廢するより大な
 る問題あるなし然るに今や漸く幾千年を経て曾て交際せざりし東洋
 と西洋と互に相接近するに至る熟ら東西文明の基く所を觀れば其言
 語其宗教道德の標準及目的家庭の組織教育設備等一として相違せざ
 るものなし是を以て双方互に大なる誤解に陥ることあるは終始免れ

難き所にして黄白兩人種が互に親密なる交際をなすは極めて困難事
 なれども實際人間は皆兄弟なりと云ふ觀念は日に月に増進し人類皆
 一となり凡て善事に進歩し又互に交際の道を弘むるの必要あるを認
 むるに至れり之に就きて大事なるものは萬國公法にして其目的二つ
 あり(甲)萬一戦争起る時は之に關する慘害を成るべく少くする事
 近世に至るまでは戦争中負傷者捕虜の如きは大率之を殺し婦女を凌
 辱し家屋を燒殘し侵略強奪を縱まゝにし凡て敵地を殘暴蹂躪するこ
 とを當然の事となせり然るに今日に於ては人道の意義極めて發達し
 捕虜を慰撫し負傷者を介抱すること特に叮嚀を極め又戰區外に危害
 を及ぼさざることを務め且つ戰區内に於ても出來得る限り慘禍を免
 れしむる方針を取れりされば京都にある耳塚の如きものは今後の日
 本に見るを得ざるべし米國に於ける南北戦争の時も實に兄弟鬩牆の

戦争なるに係はらず言ふに忍びざる惨害の事ありしが此後不幸にして戦争起しも人道に反く事は多くなさるべし何となれば博愛の赤十字社の事業の如きもの追々發展し敵味方の隔てなく愛の働きを顯はすを以てなり聞く日露交戦中最も世界を驚嘆せしめしものは戦區を狭くせる事にしてこは米國內務大臣ヘー氏の建議に基き萬國會議之を納れ日露兩國に交渉して戦區を規畫するに由るものなりと萬國公法の第二の目的は乙)仲裁法にして其意戦争を止むるにあり現今の情勢に於て戦争を全廢するは到底實行し難き事ならんも已に此希望ある故早晚之を廢する時來らんされば目下國々の間に行はる條約中には時として誤解を生じ往々困難に逢着するを以て之を仲裁に一任するの風年々に盛んになり來れり思ふに是迄の戦争も其都度仲裁に委任せしならんには其半ばは砲火を見ずして止みたるなら

ん願れば今に至るまで不義なる戦争も随分起りしも今後は成るべく人類は凡て兄弟なりと云へる觀念を益々熾んならしめ世界に起りし困難は務めてヘーグ平和會議の如き仲裁會に一任するとならん是れ基督の教へ給へる天國の意に叶へるものにして凡て人類の上に獨一の天父在すが故に吾人は主禱文にある如く天國を臨らせ給へ聖旨の天に成る如く地にも成させ給へと祈らざる可らず無論國際上に於ては戦争のみならず他に種々の難題も時々起ることあるも就中戦争程惨劇なるものなきを以て戦争の一事を全廢することを得ば最早天國は近けりと謂ふを得べし

(2) 完全なる政治

國々に於て夫々の政治ありそは何ぞやと問へば文明國に於ては少くも二つの大目的あり(一)は國家を保護すること(二)は國民の幸福を増進

すること

上古蒙昧の世は率ね壓制政治なりしも當時に於ては他になす可きの道を知らざるにより吾人今日より壓制は一徹に罪惡なりとは評し難しされど人智追々に進み人間の如何なるものなるやを自覺するに至りては隨て權利義務の念自ら生じ獨裁主義を改善し而して代議政體を組織するに至るは自然の勢なり現今各國の中壓制政治を實施するものは僅かに露西亞と土耳其の二國あるのみ然るに今や立憲政體を施行する國々より文明の光は是等暗國にも入り來りし故早晩世界各國が一種の立憲政體に進歩するは疑ふべからず何となれば人間は皆奴隸を厭ふて自由を愛し各々自ら高貴なるものなればなり是を以て政府は其高貴なる品性を教育し廣く自由を歡迎し男女の區別なく教育を施し且つ社會の境遇を改良し弊害を除き而して箇人は皆高尚なる

る人間なることを訓誨指導せざるべからず或人言はん然らば完全なる政治は遊廓待合賭博等の罪業を一切廢し得るやと否々完全なる政治は今に於て尙ほ之を見る能はず人類は未だ茲に達せず是を以て出來得る丈法律を以て強て弊政を除き公平なる裁判を以て凡ての惡事を禁せざるを得ず之を以て高尚なる人間を改造すること能はず外部より如何に強力を以てするも完全なる國民は到底生じ來らざるなり是れ只一時の補導に過ぎず然らば完全なる國家を形成するには外部よりの法律によらず内部の主義精神に依らざる可らず故に基督の教へ給へる天國の意に基き互に相助け又互に犠牲を旨とし國家人類のために盡瘁せざるべからずされば如何に嚴正なる法律あるも如何に完備なる教育制度あるも如何に政府より凡ての弊害を除去するも國民の本心完全なるにあらざれば必竟無益ならんのみ

(3) 完全なる實業
 目を擧げて世界を大觀すれば驚くべき物質旺盛の時代とはなりぬ
 年前大阪市中には烟突僅かに二本のみ今や汽車中より之を望めば大
 阪全市は無数の烟突林の如く連り黒烟天を掩へ其狀恰も一大噴火の
 如し實に仁徳天皇の高きやに登りてみれば烟たつの御製ももし陛下
 今にして此繁榮を見そなはし給はゞ如何に異りたる御詠やあらんか
 なご推し奉るなり合衆國も同様の進歩をなし今日の實業會社は萬國
 到る所に其業務を擴張し盛んに世界的事業を経営しおれり試みに器
 械新發明の事に一考を煩はさんか世界十五億の人口に對し之に十二
 倍するの勞力は新發明にかゝる器械の働きによりて成さるゝを知ら
 ば豈に驚かざるべけんや米國のみにて器械の働き米人八千萬の働き
 よりも五十倍の多きに上ると加之金融機關には世界銀行年々に増加

し且つ各國夫々の商業會議は世界的に計畫せられ米友協會の如き者
 多く起り信用極めて厚しされば現今は封建時代と其趣きを異にし凡
 ての狭き關係は追々に廣くなり且つ漸くに複雑となり來れるを以て
 商業思想もために一變し是迄は商業なるものは俗事として輕蔑せら
 れ居りしが今は聖職なりとして人間を統一する一大勢力とはなれり
 故に商人として他人を損害せしむるは賤むべきことにして正義人道
 を重じ社會の上流を占むべきものとなれりされど又一方より觀察す
 れば今日程物質旺盛の時代はなきも亦他方より見れば今日程不平不
 滿の多き時代はなからんかと思ふ勞働社會の有様は如何に不滿なる
 か彼等は多勢の團體を頼みて同盟罷工を企て大に不平を鳴らし盛ん
 に氣焰を擧げ居るなり爰かし願みて彼等勞働者の生活情態を見れば
 其程度頗る高く物質上より云へば古代の人と比して尤も高き位置に

居るものなり無論今日の労働者は無學なるにもあらず又欺き易き者にもあらず多少教育を受け新聞雑誌をも讀むことを知り自己の權利をも辨へ居る人民故資本者の驕奢財産家の權勢等を見る時は彼等之に對し一種の悲觀を抱き仮へ奴隸解放は世間に唱道せられつゝあるも實際に彼等は自由なく一種の奴隸なりと大に憤懣し居るなりストロング博士之に對して一言其原因を陳べられたり即ち現今世界の所有にかゝる財産は全人類に供給して十分なり合衆國に於て器械を持つて一人の働きは優に五十人を養ふに足る故に衣食住には不足なき等なるも其分配法宜しからず故に財産家は其利益を自己に多く收むるを以て其結果僅かの資産家の手中に入るのみにして一般人には其半ばをも分配せざるなりと日本に於ても小作人労働の結果は大半大地主の手中に入り小作人に分配せらるゝもの極めて僅少なりと聞き

及べり其他惡むべき高利貸も其一例ならんか今之に對する二つの方法あり(一)は放任主義又は需要供給主義にしては資本家の利益を専らとするものにして労働者の賃銀を易くし其働きの結果を成るべく高價に賣るとなり故に器械を増設すれば隨て多數の労働者を解雇するを以て爲めに労働者は業を失へ子女の教育をもなし得ず妻子諸共に日夜營々汗を流し身を役するも生存競争に堪へ難く生活益々困難に陥るなり故に需要供給主義なるものは同胞的同情的にあらずして實に非人道的なりと云はざるを得ず(二)は損徳共有主義にして資本家たるものは無論金儲は其目的なるも人に害を及ぼさざる限り利益を得んとするものにして資本家と労働者と協力一致し其損徳を平分するものなり然るに労働者は智力進歩するに伴ふて假令賃銀は高價なるも雇員たるに満足せず幾分にて株券を有し會社員の一人となら

んことを希望するなりされば資本家たるもの労働者を待遇するに雇員の如くせず兄弟の一人として待遇するは彼等を満足せしむる所以なり基督の教へられたる天國の教訓中凡て人に爲られんと欲ふとは爾また人にも其ごとく爲よとあり此思想は目下世界に廣まり而して資産家が外國に於て損徳共有主義を漸々實行し來るは喜ぶべき事なり無論未だ完全なる理想に達する能はざれども是理漸く明白となりしを以て今より一層世界に一大進歩の時期到來するならんと思ふ請ふ世界的同情を見よ昨年於ける東北三縣の凶作に對し世界の人々が如何に多大の同情を表せしか人々思へらく彼等も我々の兄弟なれば我等宜しく之を助くべしと資産家も労働者も女子も子供も皆競ふて金品を寄贈し喜んで同情を寄せられたり同じく桑港大震災の時東洋人深き同情を以て大金を寄與せられたり今に至るまで東洋西洋間に

種々の誤解もありたれど此時代に於て世界兄弟的の同情初めて生じ來りしものにして實に理想的世界を實現する一大事件なりしなり然るにこゝに一言すべきことあり余の歸國毎に米國の商人に問はるゝ一事あり曰く何故日本の商人は信すべきものならずや日本政府は何時も約束を履行し紳士はよく禮儀を尊重するに獨り商業上の取引に關すれば何時も信を置くに足らず嘆すべきことならずや之に就き余別に之を論せんとするにあらず我米國商人中にも不正なるものなしと云ふにあらず又日本の商人一々不正なりとは斷言し難し余の言はんとすることは是れなり曰く世界の實業家が基督の天國主義を以て人間は皆兄弟なりとの信仰に基きて實業に従事する事を望むなり無論不正に由て大金を儲るの場合もあるならんぞかし不正なる金は災なる富なり我米國紳商中にダツヂ氏なる人あり不正なる事業を

一六
以て暴利を得るの好機に臨み彼れ否みて曰く我商品は賣物なれど我主義は賣品にあらずと遂に此主義を實行して倒産せりと豈に感ずべきことならずや世の實業に従事するものに宗教の必要なるは勿論のことにして我身の幸福よりも正義人道の重すべく更に大切なるものなるを主張し此主義を大に實行するにより理想的世界に達するものなり

(4) 完全なる家庭

吾人未だ世界を知らざる先きに其自分の家庭を知るべきは順序なり小兒は家庭を我世界となし此中最も幸福なるは富や位にあらずして三つの貴重なるもの即ち夫婦父子兄弟の關係にして人倫の大道平和に圓滿に行はるゝ家庭に存するものなりされば古今東西を論せず萬國に於て殊に夫婦の彝倫に重きを置き其一夫一婦の關係に限られず

最も廣き意義にては祖先に對する大責任もあるなりかの英國有名の政治家ボルク氏が言へる如く夫婦たるものは其祖先に對し當代の近親に對するのみならず實に將來の子々孫々にも大なる關係あるものなりと祖先崇拜の道徳上に大なる力あるは疑へなし或は後世子孫を顧みずして祖先のみに重きを置くは大なる弊習なりされば子孫のために考慮を費やし勤勞を惜まざるは吾人の責任たるを忘るべからず願れば不道徳なる親々によりて生涯の耻辱と疾苦とを遺傳せらるゝ子供の數は幾千万人なるや實に完全なる家庭を希望せらるゝ人々は第一夫婦の關係を理想的にせざるを得ず祖先崇拜は忽かせにす可らずと雖も子孫崇拜も亦大に心勞せざるべからざるなり素より國々にある法律は多少の補益あるは言を待たず民法中家族篇の目的は其家庭を維持し之を保護するにあれども或は外部の法律到底満足な

る能はず是非其上に夫婦間の道徳心と犠牲心とを涵養せざるべからず之に就き井上哲二郎博士の勅語衍義の中夫婦相和の説明は頗る懇到切實なり其一節に曰く「決して自己妻を婢僕ひやくの如く見倣みならして苛酷かこくに使役すべきにあらず必ずや自己の最近親の同伴として終身深く之を愛憐あいれんせざるべからず愛憐の情は鐵鎖てつさの如く異體いたいを結合けつごうして忽ち一心となすものなり一心にして異體なるは即ち是れ眞誠しんせいに相合あひあする夫婦なりとす云々とされどかゝる説明は基督教を知らざる國々に於て決して聞くを得ざるものにして昔の女大學に此の如き善美なる説明なし井上博士が世界を周遊せるの故を以て此好土産このこうみやげを持參もつまして歸朝きしやうせらしならん故福澤先生も世界漫遊後新女大學の著あり理想世界に於ては聖書中以弗所書五章二十三節より三十三に教ゆるが如く行ふことを旨とせり勿論夫婦に關しては東洋諸教中にも善き教訓ある中に

はかの借老同穴と云へる如き好里諺このりげんもありまかし天國の教は之を改めて借老清潔と言はんとす是れ同穴は幾分か物質的意義を含めども清潔は男女の貞操節義ていそうせつぎを含む故高尚なる道徳となるなり英國の政治家にして史家レッキレッキ氏曰く隆たかなる國民を養成するに四個の要素あり(一)清潔なる家庭(二)正義の商業(三)公德心(四)教育と之を觀るに教育公德貿易の上に清潔なる家庭を基礎とせられたるは大なる眞理の存する所と思ふ此の如き理想家庭あれば下に陳る所の三箇の大なる禍害も之を損傷すること能はず其三箇とは離縁りえん蓄妾ちやくせつ娼婦しやうふにして此等の罪惡なき國家は世に未だこれなきもまかし凡て清潔なる家庭を形成せる人々は學無學貧富貴賤に係はらず理想世界を實現するものなり之に反し凡て不潔なる家庭は理想世界の進歩を妨害し大なる罪惡を構成するものなり故に西洋各國に於ては道徳の中心は男女の貞節に

ありとなせり是を以て余或は過りなるやも知らざれども忠孝よりも清潔なる家庭は大切なりと信す何となれば清潔の家庭には自然に忠孝の志厚くなり不潔の家に起る忠孝は誤れるもの多ければなり故に吾人は家庭を稱して小學校小俱樂部小教會小天國とは云ふなり願くは此天國主義が益々世界の上に隆盛ならんことを希望して止まざるなり

(5) 完全なる個人

山上の説教中に「天に在す爾曹の父の完全の如く爾曹も完全にするべし」とある如く個人銘々に他を待たずして自ら完全圓滿なる高貴の目的に到達すべきものなり完全なる個人とは完全なる身體を有し之を健康にし活潑にし克く食し克く眠り克く働き克く遊ぶなり茲かし健全なる身體のみを以て完全なる人間と言はゞ禽獸と何ぞ擇ばん此中別

に完全なる本心を有するに非らずんば決して満足すべからず其本心とは何ぞや聖書の教ゆる所之に加ふべからず曰く爾曹の身體は聖靈の殿なり是れ即ち大能なる神は人間の身體に住み給ふと云ふ意にして我々人間を造るに身體のみならず其中實に眞神の聖像に象りて我等を造り給へりとありされば人間とは肉體と靈體此二つによりて成れる所の尊き者なるなり故に悪習と不道徳を以て其身體を毀損するの權なきものなり身體を害用する人々は天に對して罪を犯すなり故に政府に對しては罪人とならざるも天に對しては罪人なり茲かし人間を論ずるに當り身體の事のみを以て絶對に云ふは宜しからず孝經に身體髮膚之を父母に受く敢て毀傷せざるは孝の始めなりとありされど余は今之を換へて身體髮膚之を天父に受くと云はんどうす何となれば天父のためのみ絶對に之を用ゆべきものなればなりされば

天父の聖旨を成さんとするには身體を毀傷しても妨げなき場合あり
 否身を挺して死に赴くべきの時あり世の英雄豪傑が天命を受る時に
 進んで其身を犠牲に供するは之がためなり爰に人間の最大なる進歩
 ある理由にしてかの身を殺して仁をなせるソクラテス佐倉惣五郎ク
 リストポロ等は是れ誠に身體の使用宜しきに適へるものと謂ふべき
 なり基督曰く「義のために責めらるゝものは幸なり」と又曰く「人其友の
 ために命を捐るは此より大なる愛はなし」と又曰く「生命を失ふものは
 之を得べし」と蓋し人間の性質中東洋西洋に係はらず凡て親は子のた
 め子は親のため僕は主のため愛國者は國のため慈善家は世界のため
 各々其身を犠牲に供するは最も貴き行動なりと信ずさればストロ
 ング博士が余に語れる如く完全なる個人は必ず犠牲心の厚き人にし
 て他人の幸福を増んがため喜んで働き博愛慈善のために熱心なる個

人なり此の理想を個人家庭實業國家世界の上に成就せんために基督
 教會と云へる一大組織發展し來れり基督教會には種々の宗派ありと
 雖ども皆一ツ目的即ち理想世界を來すためなり然り而して此理想時
 代の來る時には國々の間に戦争は無論止み政治に壓制なく實業に詐
 偽なく離縁なく遊廓なく監獄もなく而して不道德の個人もなく皆完
 全なる男女子供となり西洋と東洋は一となり再び分離を見ざるに至
 るべし是より人類皆一の正義一の人道を以て兩々相進歩し將來に天
 國を望むのみならず現世に天國の成就を希ふものなれば吾人の生命
 は神の生命の一部にして靈魂不死の人間なるなり斯くて基督の大目
 的なる全人類を導きて罪惡より救へ出し而して世界的自由世界的幸
 福を與へ地球上到る所に天國主義を以て理想世界を建設し給ふなり
 故に人間は皆爾國を臨らせ給へ聖旨の天に成る如く地にも成させ給

94
399

著士博トスレオフデ

- 近世文明と基督教 定價金二 錢
- 合衆國教育一斑 定價金四 錢
- 十字架と果して迷信乎 定價金三 錢
- 世界の宗教 定價金二 錢
- 世界的道德 定價金三 錢
- 精神的講話 定價金十五 錢
- 米國は何故に日本に同情を表するか 定價金三 錢

明治三十九年十月二十日印刷
明治三十九年十月廿五日發行

複製 不許

理想世界

本店出版書籍目錄御入用の方は式録郵券御送附次畢進呈仕候

著者 デフオレスト

發行者 福永文之助

印刷者 村岡平吉

發行所 警醒社書店

印刷所 福音印刷合資會社

理 想 世 界

へと祈るべきなり

述士博トスレオフデ

米 國 魂

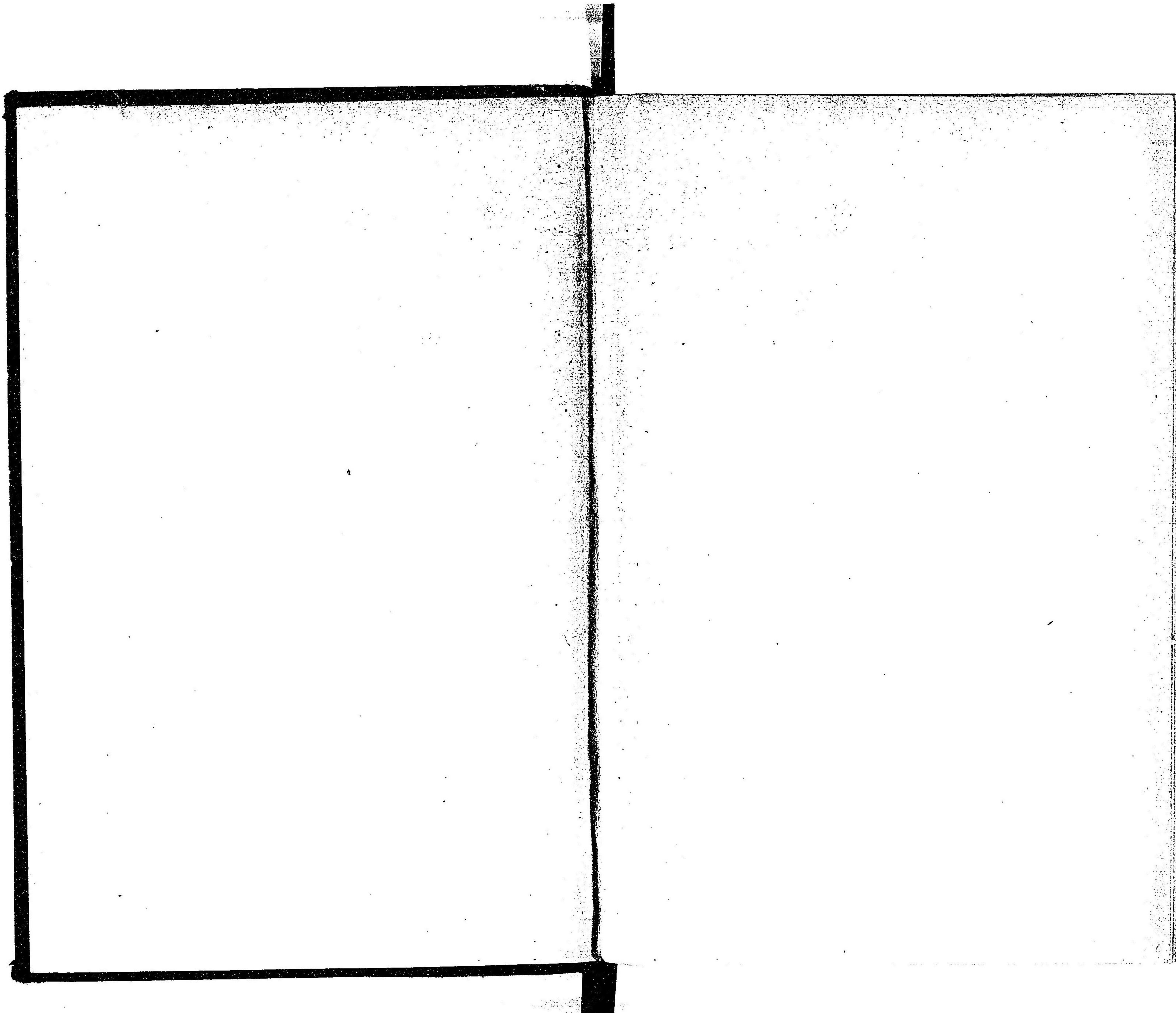
定價 三 錢
郵税 二 錢

米國魂の地理的歴史的研究をなし、米國魂は究竟「自由」なり、「世界大」なるが故に大和魂にある尊き精神と一致合同して世界の幸福を來すべきものなるを平易に説述したるものなり。

戦 争 と 宗 教

定價 三 錢
郵税 二 錢

戦争の罪惡、戦争にも宗教の必要なること、正義なしには勝利なきこと、正義の増加に従つて戦争の減少すること等を最も平易に説述したるものなり。



Handwritten text on a label, possibly including a date or reference number.

97
399

新編 理想世界

理想世界

徳文館書店

理想世界

102244-000-0

97-399

理想世界

デフォレスト/述

M39

EAF-0270

